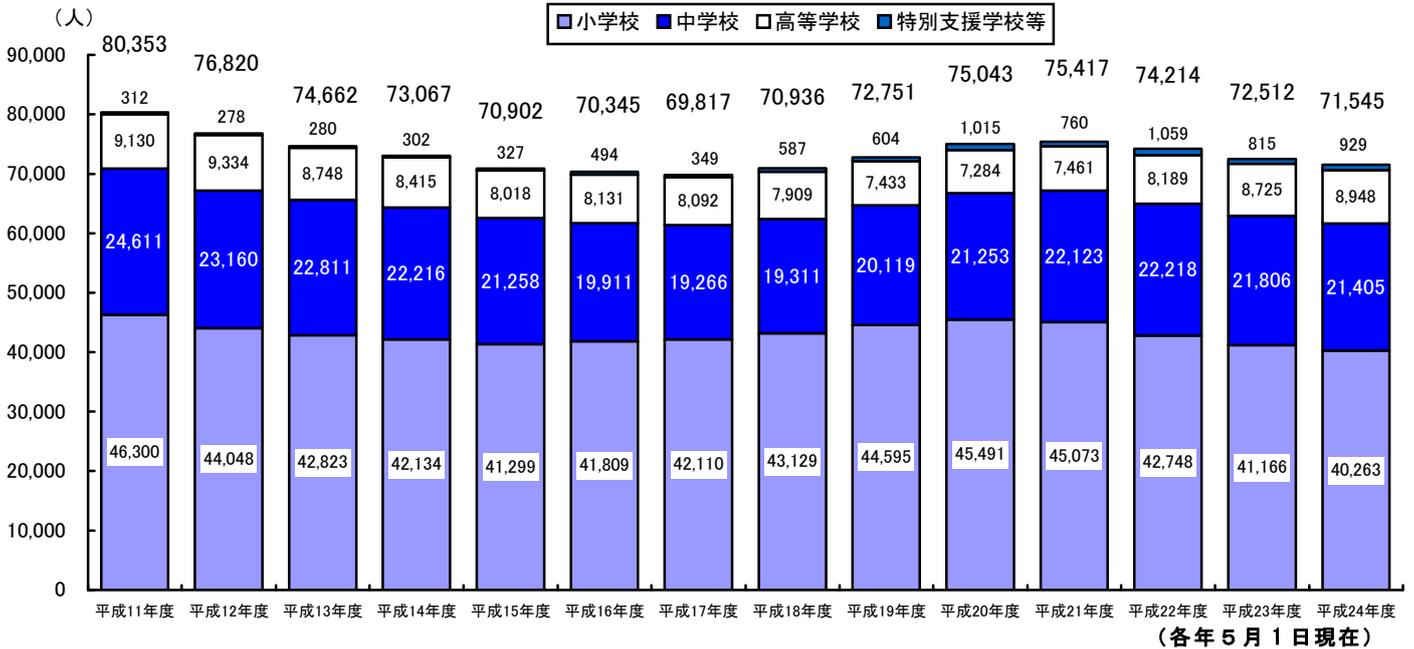


公立学校に就学する外国人児童生徒数の推移

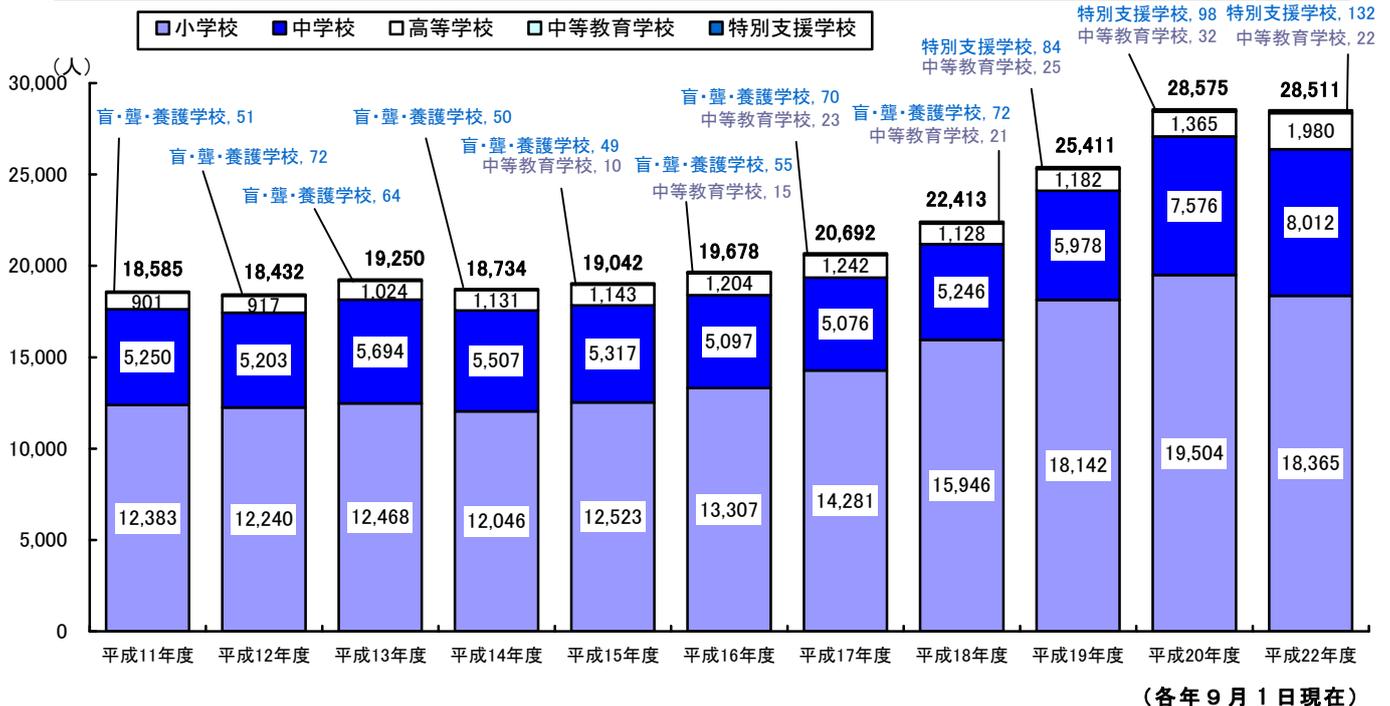
平成24年5月現在、公立の小・中・高等学校等に在籍している外国人児童生徒は、約7万2千人。近年は減少傾向にある。



出典：文部科学省「学校基本調査」

日本語指導が必要な外国人児童生徒数

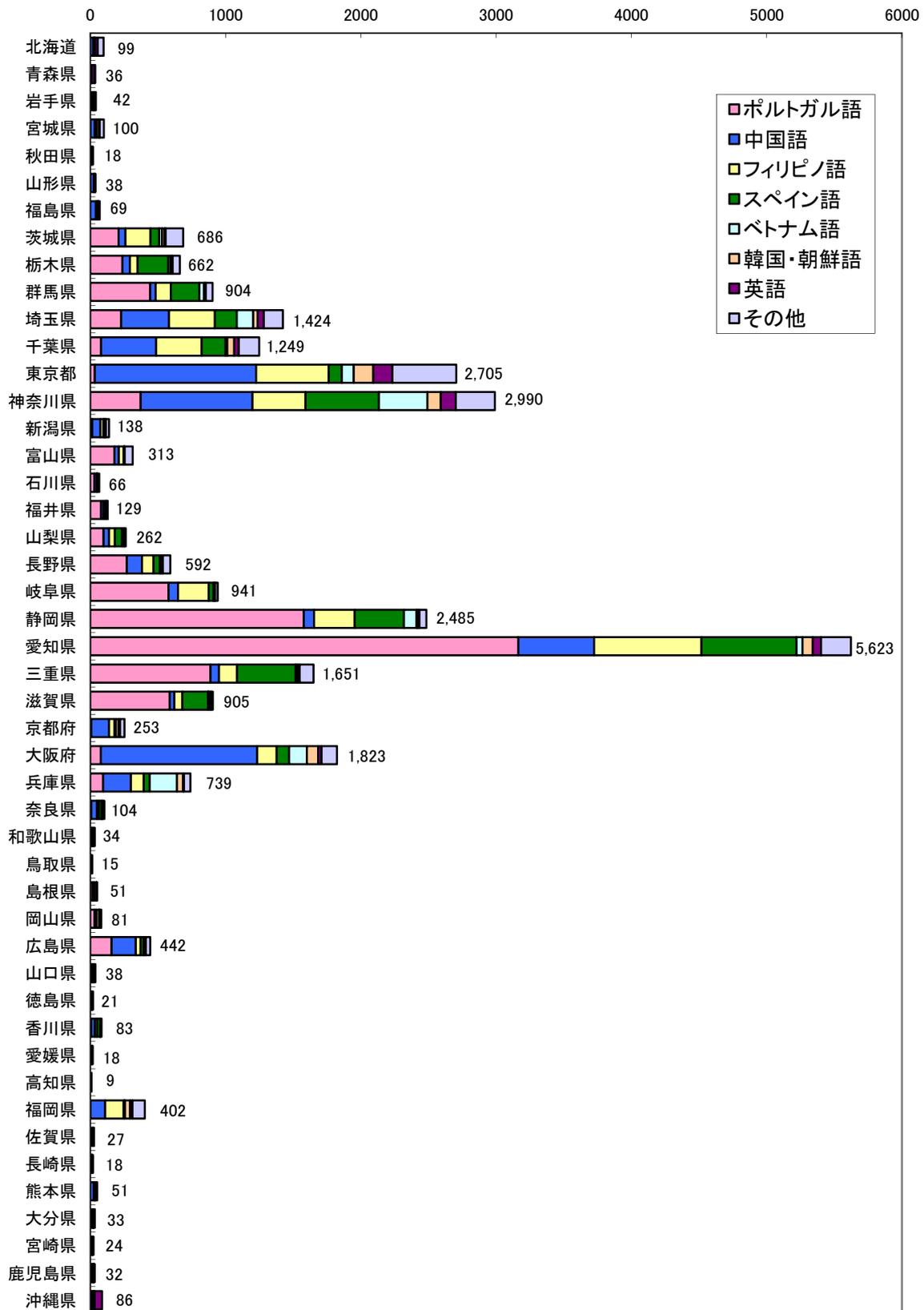
平成22年9月現在、公立の小・中・高等学校等に在籍する外国人児童生徒のうち、日本語指導が必要な者は、約2万9千人在籍しており、調査開始以来最多となった平成20年度調査から若干減少しているものの、ほぼ横ばいである。



※特別支援学校については、平成18年度以前においては盲・聾・養護学校であった。
 ※本調査は、平成20年度より隔年実施となったため、平成21年度は実施していない。

出典：文部科学省「日本語指導が必要な外国人児童生徒の受入れ状況等に関する調査」

日本語指導が必要な外国人児童生徒の母語別在籍状況(都道府県別)



出典: 文部科学省「日本語指導が必要な外国人児童生徒の受入れ状況等に関する調査(平成22年度)」

帰国・外国人児童生徒等に対する支援施策について

①外国人児童生徒等への日本語指導の充実のための教員配置

学級数等から算定されるいわゆる基礎定数とは別に、外国人児童生徒等の日本語指導を行う教員を配置するための加配定数を措置。

【義務教育諸学校】… 定数から算定される教員の給与費の1/3を国庫負担、2/3を地方交付税措置

(平成24年度予算: 1,385人、平成25年度予算(案): 1,385人)

【高等学校】… 定数から算定される教員の給与費は全額地方交付税措置

(平成24年度予算: 40人、平成25年度予算(案): 40人)

②日本語指導者等に対する研修の実施

独立行政法人教員研修センターにおいて、外国人児童生徒教育に携わる教員や校長、副校長、教頭等の管理職及び指導主事を対象として、日本語指導法等を主な内容とした実践的な研修を実施。(年1回、4日間、110名程度)

③就学ガイドブックの作成・配布

公立義務教育諸学校への就学の機会を逸することのないよう、日本の教育制度や就学の手続等をまとめた就学ガイドブックをポルトガル語、中国語等7言語で作成(平成17年度)。教育委員会・在外公館等に配布したほか、文部科学省ホームページにも掲載。
(http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/clarinet/003.htm)

④公立学校における帰国・外国人児童生徒に対するきめ細かな支援事業(補助事業)

(平成25年度予算(案): 91百万円)

帰国・外国人児童生徒の受入れから卒業後の進路までの一貫した指導・支援体制の構築を図るため、各自治体が行う受入促進・日本語指導の充実・支援体制の整備に関する取組を支援する。

【取組内容例】

- ・公立小・中学校等への就学の機会の保障(就学相談窓口の設置、就学ガイダンスの開催)
- ・公立学校への円滑な受入れ(初期適応指導教室の実施、母語がわかる支援員の派遣)
- ・日本語指導の充実(「日本語能力測定方法」の活用による日本語能力の把握と日本語指導)
- ・指導・支援体制の充実(協議会の開催、帰国・外国人児童生徒教育の拠点となるセンター校の設置、巡回指導の実施)
- ・進路保障(進路ガイダンスの開催、高校への支援員の派遣) 等

⑤研修マニュアル及び日本語能力測定方法の普及

(平成25年度予算(案): 7百万円)

「外国人児童生徒の総合的な学習支援事業」(平成22年度～24年度)の委託事業により開発中であり、24年度末に完成予定の「研修マニュアル」及び「日本語能力測定方法」について普及を図る。

【研修マニュアル】

… 教育委員会が帰国・外国人児童生徒教育に関する研修会を計画する際の参考となるもの。

【日本語能力測定方法】

… 学校において児童生徒の日本語能力を把握し、その後の指導方針を検討する際の参考となるもの。

公立学校における帰国・外国人児童生徒に対するきめ細かな支援事業

平成25年度予算額(案)：91百万円(新規)

本事業は、実施主体(都道府県・指定都市・中核市)の取組に対して、総事業費の1/3を上限として予算の範囲内で交付を行う補助事業である。

背景と課題>

日本語指導が必要な児童生徒の背景の多様化。
在籍学級の学習活動に参加できる力をつけるための日本語指導の在り方。
対象児童生徒が少数在籍する地域における、受入・指導・支援体制づくり。

地域人材との連携による、帰国・外国人児童生徒の公立学校における
受入れの促進・日本語指導の充実・保護者を含めたきめ細かな支援体制づくり
～ 受入れから卒業後の進路までの一貫した指導・支援体制 ～

▶ 公立小・中学校等への就学の機会の保障

- ・就学相談窓口の設置、就学ガイダンスの開催
- ・関係機関と連携した就学案内(パンフレット等の作成・配布)

▶ 公立学校への円滑な受入れ

- ・初期適応指導教室(プレクラス)の実施
- ・日本語指導の補助や、学校理解の一助として学校と保護者をつなぐための母語がわかる支援員の派遣



日本語指導の充実

- ・「日本語能力測定方法」の活用による、児童生徒の日本語能力の把握と日本語指導

▶ 指導・支援体制の充実

- ・帰国・外国人児童生徒教育の拠点となるセンター校の設置
- ・域内の公立学校に対する巡回指導の実施
- ・対象児童生徒が少数在籍する地域における、指導・支援体制の構築・充実
- ・地域全体で取組を推進するための、協議会の開催

▶ 進路保障

- ・域内の高等学校や公共職業安定所(ハローワーク)等との連携による、進路ガイダンスの開催
- ・高等学校における受入体制づくり(支援員の配置等)

●地域の実情や児童生徒の実態に合わせて、左のメニューから1項目以上の取組を実施する。

●ただし、きめ細かな日本語指導の充実を目指すため、「日本語能力測定方法」の活用により、日本語指導が必要な児童生徒の日本語力を把握し、指導に生かす取組については、必ず実施するものとする。



各地域の取組の実践交流
(担当指導主事等連絡協議会の開催 等)

- 公立学校における帰国・外国人児童生徒の受入体制・支援体制づくりの推進
- 日本語指導が必要な児童生徒に対する指導・支援の一層の充実

研修マニュアル及び日本語能力測定方法の普及

平成25年度予算額(案):7百万円(新規)

外国人児童生徒の総合的な学習支援事業(平成22年度~24年度)

外国人児童生徒への日本語指導等に関する課題

- 平成7年度の「ようこそ日本の学校へ」以降、学校における外国人児童生徒の日本語指導等に関する標準的なガイドラインがない。
- 学校における外国人児童生徒の日本語指導の目安となる日本語能力の測定方法及びその結果を踏まえた指導方法が開発されていない。
- 外国人児童生徒に対して日本語指導等に携わる教員等の専門的知識や指導経験等が十分ではない。
- 各地域における外国人児童生徒教育についての成果を共有できていない。



具体的な事業内容

【3か年(平成22年度~平成24年度)】

○学校において利用可能な日本語能力の測定方法の開発

- ・聞く、話す、読む、書く、の4技能に関する日本語能力の測定方法の開発
- ・日本語能力のレベルに応じた指導法の開発 等

○日本語指導担当教員等のための研修マニュアルの開発

- ・教員等の資質向上に向けた研修の充実のため、最新の研究成果をとり入れた、標準的な研修マニュアルを開発(内容例:日本語初期指導、JSLカリキュラムの活用方法 等)

【1か年(平成22年度)】

○日本語指導等に関する体系的・総合的なガイドラインの作成

- ・外国人児童生徒の指導にあたる教員等が、適応指導や日本語指導を行っていく上で必要な指導内容や指導方法等についてのガイドラインを作成

⇒「外国人児童生徒受入れの手引き」(平成23年3月)を全都道府県・市町村教育委員会等に配布したほか、文部科学省ホームページにも掲載



○地域の実践事例の集約と提供

- ・外国人集住都市等が蓄積してきた外国人児童生徒への対応のノウハウや経験を集約し、活用しやすい形で全国に提供

⇒ 情報検索サイト「かすたねっと」を平成23年3月30日から公開開始



都道府県教育委員会や
市町村教育委員会等に成果を普及

【平成25年度配付予定】

○学校において利用可能な日本語能力の測定方法

- ・各学校において児童生徒の日本語能力を把握し、その後の指導方針を検討する際の参考となる。
- ・日本語指導が必要な児童生徒数に応じて、各教育委員会に配付し、域内の学校での活用を図る。

○日本語指導担当教員等のための研修マニュアル

- ・各教育委員会が帰国・外国人児童生徒教育に関する研修会を計画する際の参考となる。
- ・冊子を全都道府県及び市町村教育委員会に配付するほか、ウェブサイト上で地域の条件に応じてプログラム案を検索できるサイトを開設予定。

外国人児童生徒受入れの手引き

【作成のねらい】

外国人児童生徒教育にかかわるそれぞれの立場の方が、どのような取組を行うことが必要かなどを明示することにより、外国人児童生徒に対する支援の継続性を確保するとともに、担当者同士の協力・連携を強化し、外国人児童生徒教育の一層の充実を図ることを目的として、本手引きを作成し、平成23年3月に発行しました。

外国人児童生徒の
背景

多くの人の
外国人児童生徒教育への関わり

外国につながる
子どもの増加

特定地域から
全国各地への広がり

出身国の違いなど
生活・学習背景の多様化



具体的な取組の
指針の明示

外国人児童生徒教育の
一層の充実

それぞれの立場ごとの
役割の明確化

支援の継続性の確保

担当者同士の
協力・連携の強化

【本書の構成】

- 序章: 本書のねらいと構成
- 第1章: 外国人児童生徒の多様性への対応
- 第2章: 学校管理職の役割
- 第3章: 日本語指導担当教員の役割
- 第4章: 在籍学級担任の役割
- 第5章: 都道府県教育委員会の役割
- 第6章: 市町村教育委員会の役割

外国人児童生徒は、出身国・地域やそれまでの学習歴など、一人一人の背景が異なっているため、外国人児童生徒の受入れには、多くの方々の協力が必要です。このことを踏まえ、本書は第2章～第6章のように、それぞれの立場の方の視点で構成しております。

本書により、それぞれの立場の方が、

- ・外国人児童生徒とどのようにかかわるか
- ・外国人児童生徒の実態を捉えて、どのように実践的な指導を進めるか
- ・家庭や地域のNPO、ボランティア組織、関係機関とどのようにかかわるか

などについて、様々なヒントを得ていただくとともに、担当者が代わっても受入れの取組を継続して行っていただけることを期待しています。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/clarinet/002/1304668.htm

外国人児童生徒受入れの手引き

検索



文部科学省

初等中等教育局国際教育課

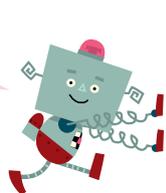


目的

文部科学省では、教員を中心とする教育関係者が帰国・外国人児童生徒に対して、効果的に適応指導、日本語指導を行える環境づくりを支援するため、情報検索サイト「かすたねっと」を公開しています。

このサイトでは、帰国・外国人児童生徒の受入れ実績が豊富な教育委員会等作成の、「多言語の学校文書」や「外国人児童生徒教育のための教材」を、地域の実践事例として検索することができます。

トップページの
このアイコンから
検索してください



教材検索

文書検索

検索サイトについて

トップページのアドレス

<http://www.casta-net.jp>

(検索ツールの利用方法については裏面参照)

教材検索の例 ▶

運用協力機関

「かすたねっと」は文部科学省初等中等教育局国際教育課が運営主体となり、関西大学総合情報学部（情報検索システムの開発・管理）、国立大学法人豊橋技術科学大学情報メディア基盤センター（サーバーの提供・運用）との連携協力のもとで運用されています。



問い合わせ先

サイト運営に関すること

文部科学省初等中等教育局国際教育課 日本語指導係
TEL 03-5253-4111 (内線 2035)
FAX 03-6734-3738
E-mail kokukyo@mext.go.jp

リンク先の内容に関すること

「かすたねっと」に登録されている著作物の内容、著作権などに関することは、それぞれの公開主体（教育委員会等）にお問い合わせください。

教材検索ツール、文書検索ツールでは、それぞれのトップページに表示される「教材区分」「主題」「地域」「言語」といったカテゴリ内の項目を選択しながら候補を絞り込んだり、教材・文書中のキーワードで候補を絞り込んだりすることができます。検索対象(教材、文書)によってツールの表示内容は若干異なりますが、基本操作はどちらの検索ツールでもほぼ同じです。以下では、教材検索ツールを例として検索方法を紹介します。

かすたねっと 全国で公開されている多言語の教材検索

サイトトップ | 利用規約 | このツールについて

選択項目のリセット [検索]

教材区分

- 日本語指導 294
- 教科指導 200

学校種

- 小学校
- 中学校
- 高等学校

科目種別

- 国語 14
- 社会, 地理歴史, 公民 53
- 社会 53
- 算数, 数学 139
- 算数 108
- 数学 31
- 理科** 2
- 生活 2
- 図画工作, 美術, 工芸 2
- 図画工作 2
- 日本語 270

科目種別カテゴリ

■ カテゴリ項目による検索
「教材区分」「科目種別」等のカテゴリから、お探しの教材に該当する項目を選択(マウスでクリック)すると、条件に当てはまる教材一覧が表示されます。

「このツールについて」リンクからも使い方の説明をご覧いただけます

教材一覧として表示された教材名をマウスでクリックすると、教材の詳細情報が表示されます。

14種類のデータが見つかりました

区分	科目	教材名	文書数	地域
教科指導	理科	「彩と武蔵の学習帳」第三節 理科編	5	埼玉県
教科指導	理科	「彩と武蔵の学習帳」第三節 解答編	1	埼玉県
教科指導	理科	JSLカリキュラム(中学校編)理科用語対訳一覧	7	全国
教科指導	理科	第4年理科学習指導案	1	兵庫県

選択された項目

かすたねっと 全国で公開されている多言語の教材検索

選択項目のリセット [検索]

教材区分

- 日本語指導
- 教科指導

学校種

- 小学校 259
- 中学校 123
- 高等学校

科目種別

- 国語 14
- 社会, 地理歴史, 公民 53
- 社会 53
- 算数, 数学 139
- 算数 108

(1) 入力ボックスにキーワードを入力する

言葉

- 言葉 (42件)
- 言葉カード (2件)
- 話し言葉 (7件)
- 言葉筆算 (3件)
- 書き言葉 (4件)
- 言葉言葉 (1件)
- 言葉教育出版 (1件)
- 画用紙言葉カード (1件)
- みんな言葉 (1件)
- 反対言葉 (1件)
- 月話し言葉 (1件)
- 大和言葉 (1件)
- 言葉違い (1件)

閉じる

(2) 教材名または教材本文中で用いられているキーワードが列挙されます

(3) キーワード候補をマウスで選択し、「検索」ボタンをクリックすると、その語を含む教材一覧が表示されます

■ キーワードによる検索
入力ボックスにキーワードを入力すると、教材名または教材本文中で用いられているキーワード一覧が表示されます(これをキーワードサジェスト機能といいます)。

「かすたねっと」にキーワードサジェスト機能が新たに追加されて、キーワード検索がさらに使いやすくなりました!